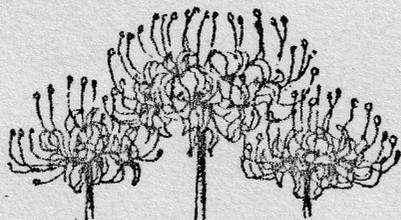


JARL

香川クラブ報

№ 208 昭和 58年 10月 15日



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

『秋のフィールド・ミーティングご案内』

道端のコスモスの花が満開となり、木々の紅葉も一段とあざやかに、秋本番となって参りましたが、各局には益々お元気で活躍のことと思います。

さて、年間行事の一つ、秋のフィールド・ミーティングを下記により実施致しますので、万障お繰合せの上、多数ご参加下さるようご案内申し上げます。

記

- 日 時 昭和58年11月6日(日) 午前10時 集合(出発)
- 行 先 地 徳島県鳴門公園、観潮及び大橋架橋見物
(その外 岡崎城跡、鳥居記念館、大麻比古神社、靈山寺、大谷焼釜元等参加者の希望により当日決定します。)
- 集 合 場 所 三木町 長尾街道沿いの「スーパーマルナカ駐車場」
(途中からの参加も結構です。)
- 行 程 其 他 集合場所から 長尾街道東進→国道11号に出て、小鳴門橋経由→鳴門公園に。帰路は吉野川沿いに走り塩江廻りになるかも? 昼食は途中のドライブインで“海鮮料理”をとるもよし、また弁当持参も自由です。雨天も決行とします。

==== クラブ役員会報告 ====

去る昭和58年10月14日(金)18時から、喫茶「不二の屋」にて県支部大会の件を主議題とする本年度第3回目の役員会が開催され、つぎのことについて熱心な討議が行われました。

(1) S58年度JARL県支部大会の開催準備について

- 昭和59年3月11日(日)開催予定
- 会場 牟礼町公民館大ホール ほか (駐車場あり)

上記の日時・場所のほか当日の催しもの、FOX実施の可否、各方面への広報、準備の割当担当等について打合せましたが、本年度は当クラブでお世話することになっていきますので、各局のご協力をお願いいたします。

(2) 高松市趣味文化祭参加について(同封の趣味文化祭ご案内参照)

昭和58年10月30日(日)文化センター3Fにて みだしの文化祭行事として、J A S Y D E の公開運用、写真及び資料の展示を行います。

(免許証持参でオペレーティングに多数お出掛け下さい。運用はおおむね16時までとします。)

(3) 秋のフィールド・ミーティングの実施について

種々検討の結果、別掲ご案内のとおり決定しました。

(4) 忘年会の開催について

例年好評のクラブ忘年会を本年も12月30日(金)に実施することとして、JA5WSZ(村尚氏)を幹事に推し、場所等詳細を検討の上、追ってご案内することとしました。

(役員会出席者) JA5MG・JA5AHM・JA5UY・JA5IQP・JA5VP・
JA5TFJ・JA5WSZ・JA5GTO(県支部より特別出席)

お 知 ら せ

◎ 四国四県合同支部大会実施さる

昭和58年10月2日(日) 観音寺市民会館において、四国支部発足30周年記念式典並びに合同支部大会が、JA1AN原連盟会長、四国電波監理局長、観音寺市長、各氏の御来臨の外、各県支部長をはじめ四国各県から多数の局長が参加され、盛大に開催されました。当日式典においては、当クラブ員の中からも数名の人が、アマチュア無線界における永年の功績に対して地方本部長から表彰されました。表彰を受けられた方々には心から御祝詞申し上げます。なお、大会は式典のあと、原会長のユニークな講演や、恒例のお楽しみ抽せん会がありFBな景品が渡され閉会となりました。(受彰者) JA5AA・JA5AF・JA5AG・JA5OA・

JA5UY・JA5XG の各氏

◎ 三木町「虹の滝」に涼を求めて

今年は定例夏のフィールドが中止となりましたが、去る昭和58年8月21日(日)にクラブの有志各局が、モービル6台を連らねて塩江の奥の「虹の滝」へピクニックに出掛けました。場所は塩江を過ぎて4~5分も走ると橋を渡って三叉路を左折し山に入ります。現着となり滝の流れを横にして早速飯ごう炊飯を始める。女性各局の腕自慢により“打込み肉うどん”も出来る。冷たいビールで一同乾杯! 山のオゾンを一呼吸して各局と語りながら食べた料理は、一流レストランの味より数倍も上でした。

満腹のあとは、麻雀を囲むもの、滝つぼに糸をたらすもの、若さを強調してトリムコースに挑むもの等々、暑さを忘れて楽しい一時を過しました。帰り支度を始めた頃雷鳴と共に激雨襲来、車にかけ込むのがやっとで下山となり、塩江を過ぎると雨の気配もなく、「夕立は馬の背を……」の諺どおり。いい思い出になった夏の一日でした。各局また出掛けましょう!

(参加局) JA5AG・JA5KWF・XYL・2NDYL・JA5IQP・JA5OIB・JA5IRP・

JA5OIA・2NDYL・JA5MNY・JA5XIB・JA5TFJ の各局

◎ 県支部主催ボーリング大会に参加

恒例のソフトボール大会が中止となり、代替のボーリング大会が昭和58年9月4日(日)、シーサイドボールにて開かれ、JA5IQD県支部長のあいさつに続いて、JA5AGさんのゴールデンボールによるプレー開始、YL・2NDさんを混えて和気あいあい、3F全レーン、2Fレーンの半分を使っての盛大な大会となりました。当クラブからも多数の人が参加し、好プレー好成績を出した人もおり大変楽しい一日を過すと共に各局と親睦を深めることができました。

◎ 電話級標準コース養成講習会終る

昭和58年8月27日から文化センターで実施いたしました講習会は、9月30日の終了試験をもって終了しました。約70名余の人が受講されましたが、90%以上の合格率だったとか……。やがてお空に出てくれることでしょう。各講師の方、管理者の方ご苦労さまでした。

〔庶務・会計係からのお願い〕

- ◇ 毎月1日は、オンエアミーティングの日です。近況、連絡事項、何でも結構です。一声でも出して下さい。
- ◇ S57年度、S58年度会費未納の方は、早急に納入くださるようよろしくお願いいたします。

(DE JA5TFJ)

JARL 四国地方本部創設30周年記念誌
“ 四国地方30年のあゆみ ”

かつて わがJA5に3文字のコールが来るだろうかと云われた時代の記事・写真が満載されています。

OM …… こんなに若い時があったなあ ……

YM …… こんな時代があったんだなあ ……

B5版 168頁 ￥1,000 部数に限りあり

御希望の方は役員までお申しつけください

矢切の渡し

千葉県 松戸市

松戸の市街地から4kmほど江戸川を下ったところに『矢切の渡し』がある。2度映画化されたアララギ派の歌人伊藤左千夫の名作「野菊の墓」に出てくる渡しで、主人公民子と政夫を矢切の渡しまで見送り、それが生涯の別れになったという悲しい物語の場として、また大衆娯楽映画「寅さん」シリーズにも登場し、最近、レコード各社の競作で大ヒットした演歌「矢切の渡し」でも有名になった所である。

さて、この地方の背景、「矢切の渡し」だが、この起こり等を次から想像していただきたいと思います。

× × ×

「僕の家といふは、矢切の渡しを東へ渡り、小高い岡の上でやはり矢切村と云っている所。崖の上になっているので、利根川は勿論中川までもかすかに見え、武蔵一丸が見渡される。秩父から足柄箱根の山々、富士の高峰も見える。……」

(伊藤左千夫「野菊の墓」より)

「つれて逃げてよ……」

「ついておいでよ……」

夕ぐれの雨が降る 矢切の渡し
親のところに そむいてまでも

恋に生きたい 二人です

(石本美由起作詞「矢切の渡し」より)

× × ×

「矢切の渡し」は、江戸時代にさかのぼり、幕府の方針で江戸周辺の河川の架橋が許されず、江戸川を越すには渡船で関所の渡しを利用しなければならなかったが、江戸川の両岸に田畑を持つ農民に対して農耕のため特別に認められた渡船であった。以後、江戸川唯一の渡しとして四代目杉浦正雄、五代目逸によって350余年間受け継がれているのである。ギー・ギーと櫓を漕ぐ音、水面をすべる伝馬船に乗って江戸川渡しの風情は格別なものがあり、訪れる人々の郷愁を誘っている。この附近は、文学散歩などハイキングコースでもあり「矢切の渡し」から東へ小高い丘まで野鳥、野草を観察しながら歩いていくと西蓮寺の境内に、「野菊の墓文学碑」がある。ここから木立の枝ごしの風景はすばらしく、ひとときの安らぎを与えてくれる。境内の売店では、矢切の渡し乗船手形・絵馬・矢切人形・版画・絵ハガキなど松戸の記念品があり、訪れる人々に大変喜ばれている。(「郵政」から)

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者 JA5AHM 天野 英 弘

編 集 者 JA5IQP 合田口 正 春

” JA5OIB 合田口 キヨ子

連絡事務所 高松市中新町

(〒760) 天野 英弘 方

(TEL) 高松

郵便振替口座 徳島4-8758 JARL香川クラブ